

令和5年度 第1回

飯富市民センター運営審議会

日時：令和5年6月19日（月）

午後2時00分から

場所：水戸市飯富市民センター

2階 研修室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 令和4年度飯富市民センター利用状況について … 1頁

(2) 令和5年度市民センター運営方針及び重点目標について … 2頁

(3) 令和5年度飯富市民センター事業計画について … 5頁

(4) その他

4 閉 会

水戸市飯富市民センター

水戸市飯富市民センター運営審議会委員

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

任期：令和5年4月1日～令和6年3月31日

(委員)

(順不同：敬称略)

| ふりがな 氏 名 | 団体等名及び役職名 | 備 考 |
|-------------------|----------------------|-----|
| かしわ きよたか 柏 清隆 | 飯富地区 社会福祉協議会支部長 | |
| わたひき かずお 綿引 一夫 | 茨城県立高等学校教諭 | |
| ますだ こういち 増田 浩一 | 水戸市立飯富小学校校長 | |
| くの かつよし 久野 勝敬 | 飯富自治実践会 総務・広報部副部長 | |
| おおき ひろこ 大木 宏子 | 飯富地区 保健推進委員支部長 | |
| みやた まさこ 宮田 正子 | 民生（児童）委員 | |

(事務局)

水戸市飯富市民センター

(1) 令和4年度 飯富市民センター使用状況について

| 市民センター施設の 使用状況 | 区分(※1) | | 市民センター | 社教団体 | 市 | 県 | その他 | 合計 | 令和3年度 |
|-------------------|--------|----|--------|------|-----|----|-------|-------|-------|
| | ホール | 件数 | | 227 | 19 | 26 | 0 | 97 | 369 |
| 人数 | | | 2,230 | 566 | 566 | 0 | 1,114 | 4,476 | 3,256 |
| 和室 | 件数 | | 4 | 4 | 0 | 0 | 6 | 14 | 7 |
| | 人数 | | 38 | 27 | 0 | 0 | 50 | 115 | 39 |
| 会議室 | 件数 | | 36 | 36 | 25 | 0 | 61 | 158 | 130 |
| | 人数 | | 318 | 310 | 158 | 0 | 395 | 1,181 | 1,033 |
| 調理室 | 件数 | | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 16 |
| | 人数 | | 225 | 0 | 0 | 0 | 0 | 225 | 185 |
| 図書室 (図書利用) | 件数 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | - |
| | 人数 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 累計 | 件数 | | 287 | 59 | 51 | 0 | 164 | 561 | 431 |
| | 人数 | | 2,811 | 903 | 724 | 0 | 1,560 | 5,998 | 4,515 |

| | | | | | | | | | |
|-------------------|------------|----|-------|---|---|---|---|-------|-----|
| センター外での 行事参加者数 | ※2 主催事業 | 件数 | 1 | / | / | / | / | 1 | 0 |
| | | 人数 | 18 | / | / | / | / | 18 | 0 |
| | ※3 共催事業 | 件数 | 10 | / | / | / | / | 10 | 5 |
| | | 人数 | 1,197 | / | / | / | / | 1,197 | 202 |
| | 累計 | 件数 | 11 | / | / | / | / | 11 | 5 |
| | | 人数 | 1,215 | / | / | / | / | 1,215 | 202 |

| | | | | | | | | |
|----|----|-------|-----|-----|---|-------|-------|-------|
| 合計 | 件数 | 298 | 59 | 51 | 0 | 164 | 572 | 436 |
| | 人数 | 4,026 | 903 | 724 | 0 | 1,560 | 7,213 | 4,717 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた施設利用。

| | |
|---------------|--|
| (※1) 利用者内訳 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民センター … 自主講座, 定期講座, 運営審議会 等 ○ 社教団体 … 高齢者クラブ, 女性会, 地区会, 青少年育成会 等 ○ 市 … 水戸市関係部署(子育て広場, 元気アップ 等) ○ 県 … 茨城県関係部署 ○ その他 … 防犯協会, 社会福祉協議会, 民生委員, サークル 等 |
| (※2)センター外主催事業 | ○ 移動学習(歴史探訪, 女性教養講座, 長寿大学 等) |
| (※3)センター外共催事業 | ○ 市民センター・中学校交流事業, 各種スポーツ大会, 清掃活動 等 |

(2) 令和5年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、感染症対策と地域活動の再開を図りながら、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等に合わせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育学級や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自立的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ住民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した住民が日常生活の中で学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和5年度飯富市民センター事業計画について

| 月 | 主催事業 | 共催事業 |
|----|--|---|
| 4 | | |
| 5 | ○定期講座開講 | |
| 6 | ○飯富長寿大学開講式・竹剪定作業（15日） ○第1回市民センター運営審議会（19日） | ○飯富市民センター・だるま敷地清掃（3日） ○北部ブロック春季球技大会（4日） ○飯富学区野球大会（25日） |
| 7 | ○飯富女性教養講座開講式・移動学習（19日） ○飯富長寿大学「竹箒・雑巾づくり」（20日） | ○ママさんソフトバレーボール大会（2日） ○飯富地区高齢者スポーツ大会（上旬） ○那珂川水系クリーン作戦（上旬） |
| 8 | ○子ども理科教室（3日） ○子ども絵画教室（17日） | ○お父さんソフトボール大会（13日） ○飯富地区防災研修会（27日） |
| 9 | ○飯富女性教養講座（下旬） | ○飯富地区ゴルフ大会（12日） ○飯富市民センター・だるま敷地清掃（下旬） ○市民センター定期講座受講生と飯富中学校生交流事業 |
| 10 | | ○飯富地区市民運動会（8日） ○歩く会（上旬） |
| 11 | | ○北部ブロック秋季球技大会（12日） ○飯富ミックスバレーボール大会（19日） ○飯富まつり（下旬） |
| 12 | ○飯富長寿大学「閉講式」（中旬） ○子ども料理教室（26日） | |
| 1 | | ○水戸郷土かるた飯富学区大会（中旬） |
| 2 | ○飯富女性教養講座「閉講式」（上旬） ○第2回市民センター運営審議会（中旬） | ○飯富地区ボウリング大会（3日） |
| 3 | | |

市民センターの生涯学習事業

1. 定期講座

1年間を通して開催する教室・クラブのことを連想してしまいがちだが、定期講座とは、住民の学習要求に応えるため、また、現代的課題の解決に向けた生涯学習活動の支援を目的に、文字どおり定期的に開催する講座であって、固有の内容を指すものではない。しかし、本市の場合、主に教室、クラブを指す。

(1) 教室の運営

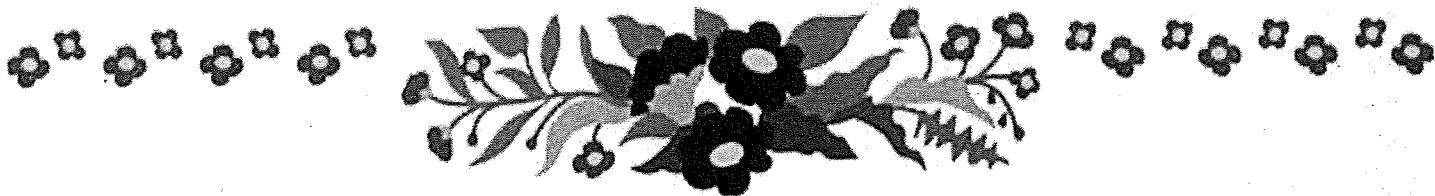
- ・原則として初心者を対象。
- ・市民センターが講師を選任する。
- ・年間を通して部屋を確保する。
- ・講座は、運営審議会に諮り開設する。
- ・募集人員は、講師・施設を考慮し設定する。
- ・受講料は、講座が自主的に運営できる金額を設定する。(受講料に教材費は含まない)
- ・市民センター名で受講生募集要項を作り、一定区域内に配布する。
- ・定員を大きく下回った場合は、中止することもあり得る。
- ・講師謝礼金は受益者負担を原則とするが、不足が生じた場合は、公費で支出できる。
- ・受講生の自主運営を原則とし、受講生の中から代表者、会計担当等を選任し、教室の運営・受講料の徴収・講師謝礼金の支払い等を行う。
- ・会計の決算報告をする。
- ・市民センターは、指導助言にあたる。
- ・一定期間経過後は、自主的に運営する「クラブ」への移行が望ましい。

(2) クラブの運営

- ・教室から移行した経験者が中心となり、初心者を加え経験者は指導的な立場となる運営を心かける。
- ・クラブ員で講師を選任し、市民センターが依頼する。(講師なしでの活動可)
- ・年間を通して部屋を確保する。
- ・募集人員及び受講料は、クラブで決める。
- ・市民センター名で受講生募集要項を作り、一定区域内に配布する。
- ・講師謝礼金は、公費で賄うことはできない。
- ・クラブ員の中から代表者、会計担当等を選任し自主運営を行う。
- ・会計の決算報告をする。
- ・一定期間クラブとして活動した、または、人数(概ね10人以下)が少なくなつて活動している、「サークル」へ移行することが望ましい。

【注】サークル・グループ活動

- ・共通の趣味や考えをもち、会員が自主的かつ主体的に活動する団体を言う。
- ・市民センターのクラブから移行した団体や一人の呼びかけに同調して集まった団体など、人数や活動形態も様々ある。
- ・市民センターを使用できない団体もある。それは、水戸市市民センター条例でいう使用の不許可事項に抵触する団体である。
- ・本市の場合、水戸市市民センター条例に抵触しない団体に対し、市民の公平性にかんがみ、月2回までの利用をお願いしている。
- これは、より多くの方々に利用していただくために設けた申し合わせ事項である。(平成15年度)



令和5年度 飯富市民センター

定期講座受講生募集

【申込期間】 令和5年3月27日(月)～4月10日(月)

【受付時間】 午前9:00～午後5:00

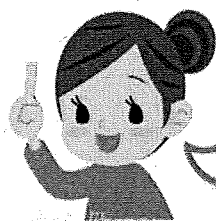
【開催期間】 令和5年5月から令和6年3月まで

【申込方法】 飯富市民センター窓口でお申し込みください。

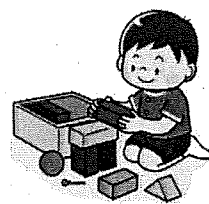
※電話での受付は致しません。

【会 費】 開催日に各講座の会計係に納入してください。
受講者数により会費が変更になる場合があります。
材料費・教材費は、講座により別途負担となります。
原則として途中退会による返金はいたしません。

【その他】 募集定員になり次第締め切ります。定員に満たない場合は中止になることもあります。



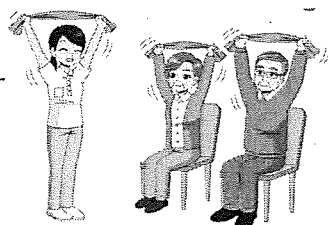
- ・手指消毒等の感染症対策にご協力ください。
- ・当日体調が悪い場合は参加をご遠慮願います。



いきいき健康クラブ

《対 象》 65歳以上の方
転倒防止の体操やレクリエーション・会話などを通して、友達づくり・健康づくりをするクラブです。

《開催日》 毎月第2金曜日
午前9:30～11:30



子育て広場

《対 象》 0歳～就学前のお子さんと保護者
子育て中の親子が気軽に集まり、交流できる遊びの場を開設しています。

《開催日》 毎月第3火曜日 (R5.8.15休)
午前10:00～11:30
運営 水戸市飯富女性会

問い合わせ先 水戸市飯富市民センター
☎311-4206 水戸市飯富町4449-8
電話/FAX 029-229-7002

クラブ (自主運営)

| 曜日 | クラブ名 | 開催日 | 時間 | 募集人数 | 会費 | 開講日 | 講師名 | 対象・内容 |
|----|------------|------|-------------|------|-------------------|------|--------------|-------------------------------------|
| 月 | 料理 | 第2・4 | 9:30~12:30 | 2 | 前期/後期 各5,000円 | 5/8 | 床宿美保 | 家庭料理を中心に楽しんで作ります。 |
| | 囲碁 | 第1・3 | 13:30~16:30 | 4 | 実費負担 | 5/1 | — | 男女・年齢問わず。初心者大歓迎! |
| 火 | 詩吟・詩舞 | 第2・4 | 9:30~12:00 | 5 | 前期/後期 各12,000円 | 5/9 | 戸崎敏子 | 肺と体幹が鍛えられます。 |
| 水 | 書道 | 第1・3 | 13:30~15:30 | 6 | 10,000円/年 | 5/17 | 木村 稔 (春童) | 初心者, 老若男女問わず、毛筆の基礎から学べます。 |
| | 歌謡 | 第1・3 | 13:00~15:00 | 7 | 前期/後期 各6,000円 | 5/17 | 金沢 はるみ | 歌謡の基礎を学び楽しく歌いましょう。初心者大歓迎! |
| | 卓球 | 第2・4 | 13:30~15:30 | 5 | 1,000円/年 | 5/17 | — | 楽しく体を動かして... 健康維持に。元気に過ごそう。 |
| | スポーツ 吹矢 | 第1・3 | 9:30~11:30 | 3 | 6,000円/年 | 5/10 | 渡辺孝信 | 吹矢式呼吸法により, 健康の維持と増進, ストレス解消に。男女問わず。 |
| 木 | 絵手紙 A | 第2・4 | 9:30~11:30 | 5 | 前期/後期 各5,000円 | 5/11 | 鯨 和子 | 季節を感じながら, おしゃべりも楽しく。 |
| | 絵手紙 B | 第1 | 9:30~11:30 | 5 | 5,000円/年 | 5/18 | 鯨 和子 | 初心者大歓迎!! 素朴で温かな絵手紙を描きます。 |
| | 大正琴 | 第1・3 | 13:30~15:30 | 5 | 前期/後期 各9,000円 | 5/18 | 萩谷 治美 | 基本からアンサンブルまで学びます。初心者大歓迎。 |
| | 歴史探訪 | 第2 | 13:30~15:00 | 3 | 前期/後期 各5,000円 | 5/11 | 石島 久男 | 古書についての解説を聞き, 歴史を学びます。 |
| | 飯富ハーモニカ | 第2・4 | 13:30~15:30 | 2 | 6,000円/年 | 5/11 | 森戸 一枝 | やさしい音をリズムにのせて楽しく吹きます。経験者に限る。 |
| 金 | 社交ダンス | 第1・3 | 13:30~15:30 | 8 | 前期/後期 各6,000円 | 5/19 | 作山 清 | リズムに乗って楽しく踊りましょう。初心者大歓迎! |
| | 健康体操 | 第1・4 | 9:30~11:30 | 3 | 5000円/年 | 5/26 | 長谷川 紀子 | 初心者にもできるタオル体操・歌・マットを使った運動 |